



くらし・環境

問 谷和原庁舎生活環境課 (内線3306)

ごみはきちんと出しましょう

■ごみの分別にご協力ください

市民の皆さんが出すごみを処理する「常総環境センター」のごみ処理量は年々増加しており、令和2年度の処理量は6万9612ト、稼働率は約99.4%と、非常にひっ迫しています。

正しくごみを分別することで、ごみの減量化、再資源化、ごみ処理費用の削減になります。ごみの分別にご協力をお願いします。

詳しい分別方法は「家庭ごみ分別の手引き」または市ホームページをご覧ください。



■リニューアルした指定ごみ袋

識別用穴

視覚障がい者の方に判別がしやすいように穴が開いています。



■4月から指定ごみ袋がリニューアル

①外国人の方にも分かりやすく

「英語」「ポルトガル語」「中国語」を表記し、資源物の袋には「リサイクルマーク」を追加しました。

②視覚障がい者の方にも分かりやすく
触って袋の種類が分かるように、種類ごとに穴を開けました。

③少量のごみを出しやすく

不燃ごみ袋に小サイズを追加しました。
※これまでのごみ袋も引き続き使用できます。

■ごみカレンダーをご確認ください

広報紙と併せて「2022年度ごみ・資源物収集カレンダー」を配布しました。ごみは、収集日の朝8時までに所定の場所に出してください。紛失してしまった場合や、複数枚必要な場合は、市ホームページからダウンロードしてください。



■マスクを捨てる時はご注意ください

感染拡大防止のために、マスクは「可燃ごみ」として分別してください。



農業

問 谷和原庁舎産業経済課 (内線3108)

トマトを育てる皆さんへ

近年、トマト黄化葉巻病による被害が増加傾向にあります。

トマト黄化葉巻病は春先頃から発生しやすいので、トマト生産者の方々は、適切な防除対策を行い、被害を抑えましょう。

病気を防ぐためには、原因となるタバコナジラミを防除し、病気の伝染源や飛来源を除去することが重要です。早めの対策をお願いします。

主な対策方法

○ハウスに防虫ネットを隙間なく設置して、ハウス内に入れないこと。

○育苗期や定植時に薬剤を施用して、ハウス内で増やさないこと。

○栽培終了時にハウスを密閉して蒸し込み処理を行い、ハウス内から出さないこと。

○発病株の適切な処分、ハウス内外の除草、ハウス内にタバコナジラミが寄生する植物や他の野菜を持ち込まないなど、伝染源や生育場所を無くすこと。

※家庭菜園などで生育するトマトも伝染源となる場合があるのでご注意ください。



農業

問 谷和原庁舎産業経済課 (内線3108)

タケノコを出荷予定の皆さんへ

市内産タケノコの出荷を開始するために、出荷前放射性物質検査を行います。今年、出荷を予定している方で、本検査に使用するタケノコ（食用部分1詰以上）の提供にご協力いただける方は、お知らせください。

また、市の出荷制限が解除された後も、次に該当する方は今年も市・県の検査が必要となるので、ご注意ください。

ください。

①過去に一度も検査をしたことのない竹林から出荷する場合

②直近の検査で50ベクレル/詰を超過した竹林から出荷する場合

③出荷先から今年の検査結果の提示を求められた場合

※検査を受ける場合は、事前に電話でお問い合わせください。